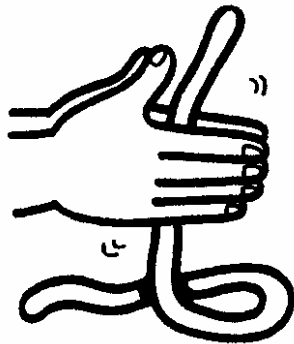


じょうもんどき
縄文土器は、どうやってつくったの

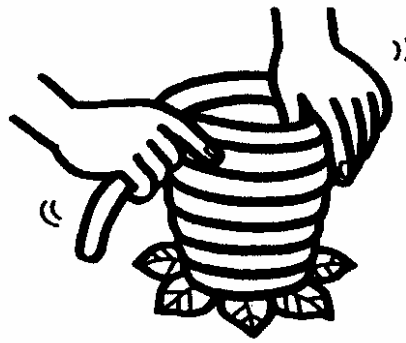


ねん土で形をつくり、よったひもで表面にもようをつけ、日かげでほしてから、火で焼いたんだよ。

縄文土器のつくり方



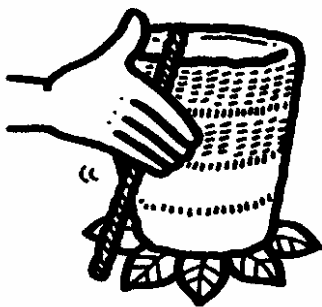
ねん土をこね、^{えんぱんじょう}円盤状の底と、ひも状のものをつくる。



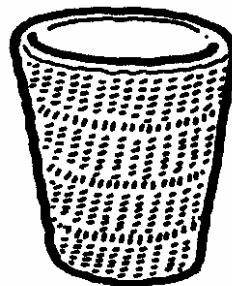
底の上に、ひも状のねん土を、^ま巻くように積み上げる。



木のへらで表面をこすって、形を整える。



よったひもで、表面にもようをつける。



2週間ほど、日かげでほし、水分をぬく。



かれ木を組んで、土器を入れ、全体が赤くなるまで焼く。